



C-EMS制度設計及び 地球温暖化対策実行計画 (事務事業編)の見直し

～エネルギー管理に主眼を置いた進行管理～

見直しのポイント

【① 地球温暖化対策実行計画(事務事業編)】

- ・温室効果ガス排出量削減目標を上方修正
- ・エネルギー消費量をより削減していくために、削減目標達成に向けた取組及び推進体制を見直し

【② C-EMS(環境マネジメントシステム)】

- ・エネルギーマネジメントに主眼を置く形に制度設計を見直し
- ・職員の負担軽減も見据えてマネジメントシステムを見直し
- ・環境法令遵守のチェック機能を強化
- ・学校版EMSをC-EMS本体に統合



- ➡事業者クラス分け評価制度で、国から注意喚起を受ける**Bクラス**の状況(省エネ停滞)から改善を図る(前年度比エネルギー消費量**年平均1%以上の低減**)。
- ➡これまで取り組んできた成果と蓄積したノウハウに基づき、取組を継続しながら職員等の事務負担軽減を踏まえた推進体制にする。